



学校だより (校長室から)



小松市立蓮代寺小学校
令和5年12月22日発行
蓮代寺小学校長 林 幸子
TEL 0761-22-1011
FAX 0761-22-9652

人権について考えました

早いもので今年もあと1週間ほどで終わりです。明日からは17日間の冬休みです。インフルエンザも流行していますので、注意しながらご家族で充実した冬休みをお過ごしください。

さて、12月4日～10日は人権週間でした。学校でも各学年で人権についてじっくりと考えてみる授業や取り組みをしました。



【世界人権宣言 第1条】(全ての人民とすべての国とが達成すべき共通の基準) 1948年採択
・全ての人間は、生まれながらにして自由でありかつ、尊厳と権利について平等である。

人権とは、「誰かの事じゃない」「全ての人の幸せ」であり、周りの人みんなが幸せだろうかと考えてみることです。

戦争、貧困をはじめインターネット上での誹謗中傷など人権を傷つけられている人がたくさんいます。子供達は身近な友達の事を中心に、自分が普通だと思っていることがみんな同じではないこと、みんなちがっていてもいいんだよということを学びました。

私も、各クラスに入って、人権について話をした後、本の読み聞かせをしました。



(1・2年生)

「てるちゃんのかお」

藤井輝明 作



生まれながらにして顔に大きなこぶがあることで差別やいじめにあいながらも、母親の「顔の事で心をいっぱいにしてはいけないよ、輝ちゃんは輝ちゃんなんだから、良いところをいっぱい伸ばしていくのよ」という言葉と周りの理解でたくましく生きていく作者の自伝です。作者は現在、医者として顔に病気や傷のある人たちに対する偏見をなくすために小学校や中学校へ出向き、講演活動をしています。

(3～6年生)

「ありがとうフォルカー先生」

パトリシア ポラッコ 作・絵

絵が大好きだけど文字をどうしても読むことができないトリシヤは、自分のことを頭が悪い、ダメな子だと思い悩む。周りからも馬鹿にされ、いじめられ学校が辛い日々。4年生で出逢ったフォルカー先生のおかげで絵本作家として生きていく未来が開ける作者の自伝です。

LD(発達障害)は今では広く知られるようになってきましたが、まだまだ認識不足のため、偏見や能力を活かしきれないことがあります。子どもころから様々な見え方感じ方聞こえ方の人が当たり前にいるのだということを知ってほしいと思い、選んだ1冊です。





【6年 心と体の健康講座】

いのちの贈り物「生と性」というテーマで自分の命のつながりや誕生について、星の子助産院の 坂谷理恵子先生からお話をお聴きしました。男子の代表が妊婦体験をしたり、子宮から出てくる「生まれる」体験をしたりして、女性の大変さと素晴らしさを実感しました。自分の命も友達の命もみんな大切、決して傷つけたりしてはいけないということを何度も伝えてくださいました。



(6年児童の感想より)

男性・女性は自分で決めてもいいし、男性が女性みたいな服を着てもそんなの自由で自分らしく生きればいいと分かりました。

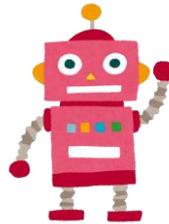
【5年 森林環境実感ツアー】

林業や森林の環境について実際に製材所や森の中に入って体験学習をしてきました。



【4年 プログラミング教室】

サイエンスヒルズ小松へ出向き、プログラミングの体験教室に参加しました。自分でプログラミングし、実際にロボットを動かす作業では集中して、楽しんで学習できました。



【3年 そろばん教室】

小松珠算連盟より^{つば}鏝先生がそろばんの基本と楽しさを2時間教えてくださいました。初めての子がほとんどでしたがとても上達し、「楽しかった、もっとやりたい」と振りかえっていました。



【2年 九九にチャレンジ】

2年生は只今九九の特訓中です。担任の先生ばかりでなく、休み時間にいろいろな先生の所へ行って合格のサインをもらいに行っています。最後は校長先生に合格をもらおうと九九名人の認定書が出ます。がんばってね!



【1年 あきのおまつり】

生活科で1年生が2年生や先生方を招待する秋まつりをしました。どんぐりでいろいろなものを作って4つのお店を出し、楽しいお祭りをする事ができました。



【今後の予定】

- 1月 9日(火)始業式・書き初め大会
- 10日(水)給食開始・みどり号
- 15日(月)家庭学習強化週間(～21日)
- 19日(金)新1年生保護者説明会
- 24日(水)56年生スケート教室

